

# 農業系だより

2017.6.30発行(利根実業高校農業系だより) No.4(第088号)  
群馬県学校農業クラブ連盟事務局校



## 家畜審査競技会 種目 和牛 最優秀



### 加藤 琉也さん(2A2・昭和中出身)

## 校内各種発表大会

目指せ、日本一！  
見せよ、利根実魂！

## プロジェクト発表会 生物資源部が最優秀！

6月1日(木)に校内各種発表大会が開催されました。プロジェクト発表会は各コースから6チーム、意見発表会は農業系各クラスから12名が出場しました。

プロジェクト発表会、意見発表会ともに上位発表が県大会に出場することになりました。生物資源部の津久井愛華さん(3A1・薄根中出身)は「これまでの活動を発表にまとめ、努力してきました。全国一を目指して頑張りたい。」と、力強い感想を語ってくれました。

審査員長の丸橋先生からは「日頃の活動が大切であること。目標を持つこと。疑問を持つこと。この3つを大切にしてい農業クラブ活動に取り組んでもらいたい。」と講評をいただきました。



発表をおこなう  
高山七星さん(2A1)

## 升形小学校と田植え交流会

6月5日(月)に食品文化コースの3年生が升形小学校5年生と田植えの交流会を行いました。この交流会は「種まき」から「食べる」までのプログラムで、子どもたちは意欲的に臨んでいました。部長の渡部美優さん(3A2・月夜野中出身)は「このプログラムは子どもたちに、農業の素晴らしさを伝えるだけではなく、私達も勉強になります。」と感想を語ってくれました。



小学生に指導をおこなう  
食品文化コース生徒

6月20日(火)に農業クラブの家畜審査競技会が開催されました。生物資源コースの2・3年生27名が種目「和牛」に出場し、家畜審査競技に臨みました。

授業で学習した内容を競技中にどれだけ正しく見定めることができるかが得点に繋がります。加藤琉也さん(2A2・昭和中出身)は「今回は子牛の判別が難しかったです。悩み始めると本当に答えが定まらなくなるので、自分をコントロールするのが大変でした。」と感想を語ってくれました。加藤さんは9月に宮城県仙台市で開催される全国和牛能力共進会の審査競技に出場します。

また、種目「和牛」は、入賞16名中12名が本校生徒でした。



加藤琉也君(2A2)

## 農業系の出前授業

生物資源コースの生徒が沼田中、沼田南中、池田中、月夜野中へ出前授業を行いました。生物資源部の活動紹介や野菜の栽培指導などを行いました。

湯本 涼介さん(3A1・薄根中出身)は、「学んだ技術を教えるのは難しかった。しかし、中学生は慣れない説明でも楽しく農業にふれてもらうことができた。」と語っていました。



野菜栽培の指導を熱心におこなう  
児玉達明君(3A2)